

7.15 くじ 広報

2019 (令和元年) No.321



客船が久慈港に寄港する中、対岸で漁を行う同会の海女



掃海艇はつしま

8/3・4 自衛隊艦艇が久慈港に!

海上自衛隊の「掃海艇はつしま」を一般公開! ぜひご来場ください!

▶日時… 8月3日(土)9時~15時30分
8月4日(日)9時~14時
※両日11時30分~13時までは艦内見学は休止(車両などは見学可)

▶会場…久慈港諏訪下ふ頭

▶内容…①艦内の見学②自衛隊車両や資料の展示③記念撮影コーナー④写真付きオリジナル缶バッジのプレゼント(子ども対象)など

問生活環境課 ☎54-8003
問自衛隊岩手地方協力本部 ☎019-623-3237
※諸般の事情により中止となる場合があります

大尻かがやく海女の会 設立

大尻で海女漁を再開

6月30日に、大尻地区の30代~90代の女性25人が「大尻かがやく海女の会」を設立。同地区の海女文化を活かした、地域活性化と漁業振興に向けた活動を開始しました。

市では、平成30年に「久慈の海女漁の技術」を市無形民俗文化財に指定。大尻地区では近年海女による漁が行われておらず、大尻漁業生産部などが復活を目指して、昨年度より海女経験者らに呼び掛け、設立となりました。同日行われた設立総会では、大尻千代子会長が「生産部や先輩たちの協力をいただきながら、海女文化を継承していきたい」と意気込みを語りました。

7月2日には、会員約10人が舟渡漁港周辺の磯で初潜り。ウエットスーツに身を包んだ海女たちは、久々の素潜り漁に戸惑っていましたが、次第に感覚を取り戻し、荒い波にも負けず水中に潜り、ウニを採りました。1時間ほどで、ヤツカリ(腰網)がウニでいっぱいになると、海女の皆さんは「初めての素潜り漁でしたが、たくさんウニが採れてよかった」「久々に潜ると、疲れの輝かせました。」と目を輝かせました。

INFORMATION

8月から医療費給付が変わります!

【寡婦等医療費給付】

問市民課 ☎52-2118

寡婦等医療費給付の対象者と所得制限が変更となります。変更内容は下表の通りです。詳しくは問い合わせください。

	変更前	変更後
対象者	①配偶者のいない女性で、かつて20歳未満の人を扶養していたことのある70歳未満の人 ②配偶者のいない女性で、18歳~19歳の人を扶養している人とその扶養を受けている人	配偶者のいない女性で、18歳~22歳(22歳となる年度の3月31日まで)の人を扶養している人と、その扶養を受けている人
所得制限	本人所得 185万円 同一生計世帯所得 335万円	本人所得 150万円 同一生計世帯所得 300万円

※現在受給者証の交付を受けている人は、70歳到達月まで受給できますが、変更後の所得制限により受給できなくなった場合は、以後の受給資格を失います。

【子ども医療費給付】

現物給付の対象者を拡大します。これまでの未就学児、妊産婦に加え小学生(ひとり親家庭・重度心身障がい者の小学生を含む)も対象となり、県内医療機関を受診した際の一部負担金の窓口払いが不要になります。

▶利用方法…受診の際、保険証と一緒に受給者証を窓口で提示してください。

■医療費受給者へのお知らせ

有効期間が令和元年8月1日からの受給者証は7月下旬に送付予定です。